



おこせ

あなたと議会をむすぶ
議会だより



素敵な笑顔のこども

主な内容

議案の審議	2P
町政を問う:一般質問	3P
議案の各議員賛否表	8P

第142号

平成24年8月1日

発行・越生町議会
編集・広報編集委員会

☎ 049-292-3121 内線204
〒350-0494
埼玉県入間郡越生町大字越生900番地2

議会だよりは再生紙を使用しています。

6月定例会

平成24年第2回定例会は、6月5日から7日までの、3日間の会期で開催されました。

5日に町長から承認2件、条例改正4件、規約の変更4件の議案が提出され慎重審議を行いすべて可決されました。

一般質問は6日に5人、7日に4人の合わせて9人の議員が、町政に関する問題を質しました。また、7日の一般質問終了後、議会選出の農業委員を推薦しました。

専決処分の承認

個人町民税 均等割

土地に係る固定資産税について住宅用地に係る据置特例を廃止しつつ税負担の調整を行い、税負担軽減措置等の整理合理化等を行う地方税法等の改正が行われたため越生町税条例の改正をするもの。

承認第1号

500円増額

東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保にかかる地方税の臨時特例に関する法律が公布されたことに伴い越生町税条例

を改正するもの

平成26年度から平成35年度までの各年度分の個人の町民

税に限り、均等割りの税率は、500円を加算した額とする。增收は10年間で3000万円の見込み。

東日本大震災に係る被災住宅用財産の敷地に係る譲渡期間の延長を行うため越生町国民健康保険税条例の改正をするもの。

承認第2号

賛成全員 可決

議案第21号

賛成多数 可決

議案第23号

賛成全員 可決

外国人登録法廃止 住民基本台帳法に一本化

次の条例及び規約の改正等は、いづれも住民基本台帳法の一部を改正する法律の施行

に伴い住民基本台帳に統一さ

れることから、人口割負担の人口の数の表記が一本化されるものです。

越生町印鑑条例の一部を改正する条例

議案第22号

賛成全員 可決

議案第24号

賛成全員 可決

議案第27号

賛成全員 可決

議案第28号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第29号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第30号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第31号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第32号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第33号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第34号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第35号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第36号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第37号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第38号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第39号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第40号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第41号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第42号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第43号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第44号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第45号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第46号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第47号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第48号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第49号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第50号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第51号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第52号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第53号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第54号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第55号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第56号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第57号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第58号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第59号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第60号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第61号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第62号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第63号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第64号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第65号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第66号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第67号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第68号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第69号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第70号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第71号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第72号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第73号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第74号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第75号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第76号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第77号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第78号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第79号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第80号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第81号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第82号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第83号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第84号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第85号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第86号

賛成全員 可決

賛成全員 可決

賛成全員 可決

議案第87号

町政を問う！

一般質問 9議員が登壇

平成24年第2回定例会の一般質問が6月6日と7日に行われました。6月定例会には、6日に5人、7日に4人の合わせて9人の議員が登壇し、町政の課題等について質問しました。（記載した問答は、質問した議員が自らまとめて作成したものであります。）

◆質問議員と質問事項◆

◎水澤 努

- 1 開通した県道飯能寄居線バイパス周辺及び越辺川水辺再生事業周辺地域の振興策を展開すべきではないか。
- 2 3月議会で水道課が言及していた水道料金値上げについて伺いたい。
- 3 NPO等の減免について。
- 4 新電力(特定規模電力業者=PPS)からの電力購入について

◎吉澤 哲夫

- 1 町長のマニフェストの進捗状況の確認と今後は。

◎浅野 訓正

- 1 登下校の安心安全について
- 2 越辺川の水質について
- 3 文化財指定状況について

◎木村 好美

- 1 梅園コミュニティ館について
- 2 教育について

◎木村 正美

- 1 水道料金値上げ回避にあらゆる方策を検討せよ
- 2 町の協定締結の現況とその内容を分かりやすく示せ
- 3 観光のまちあごせの情報発信とPRをもっとせよ。

◎神邊 光治

- 1 脱原発を目指す首長会議について
- 2 嵐山町の学年費補助制度について
- 3 一芸、ースポーツ、一ボランティアを一層推進するために

◎宮島サイ子

- 1 子宮頸がんの予防ワクチンと検診について
- 2 うつ等の精神疾患者について
- 3 上谷農村公園について

◎宮崎さよ子

- 1 学童保育室について
- 2 越生町の掲示板について
- 3 県道から町の中心である役場入口の景観の件
- 4 県道飯能・寄居線の商店街の歩道について

◎新井 康之

- 1 債権管理条例の新設をすべきだ
- 2 観光資源の発掘を
- 3 梅林基本計画について

バイパス、越辺川 水辺再生事業地周辺の振興策を

水澤
努



問 今後の越生町の経済的発展を考え上で、県道飯能寄居線バイパスおよび越辺川水辺再生事業地周辺は極めて重要な箇所であるとの認識はないのか。また『第5次越生町長期総合計画』では新飯能・寄居線バイパス沿道の土地利用については都市

答 町民のいこいの場として重要だと認識する。川に親しむことやウォーキングコースとしての利用促進を図る。市

みんなで楽しめる里の流れの再生

越辺川(越生地区)の水辺再生100プラン推進事業



計画法に基づき新たな商業地の形成を図ることあるが、バイパス周辺地域の市街化区域への編入の考えはないか。この地域は商業の振興としての利用促進を図る。市

街化区域への編入は上野東と越生東の住宅が8割以上埋まる必要がある。西和田・河原山土地区画整理事業完了も条件だ。ただ飛び地となるので県が認めない可能性は大きい。

問 水道料金値上げの具体的な考えはあるのか。また近年続いている水道事業の大幅赤字がこのペースで続くと留保資金が年約1億ずつなくなり、あと3年で底をつくが、どうするのか。集中して大規模に埋設された水道管は今後いつに耐用年数が経過するが、老朽化が進むとどんな事態が引き起こされるのか。確かにこのペースで行くと3年後には資金がなくなる。

答 価値上げは検討している。企業債の発行で対応するしかない。老朽化が進むと漏水が増える。現状でも3割近くが漏水し、財政的にも大きな損失となっている。総延長130kmもある水道管の状況を把握することは困難だが、今後は更新費用も含めた計画の作成を検討する。



一般質問

任期も少なくなり
マニフェストの進

マーフェストの進捗状況は

吉澤
哲夫



会にインター出口近くのショッピングモールやサービスエリアに、特産物販売や観光案内ができるよう検討する考えは。

答 ①まちづくり町民会議や自治基本条例策定検討委員会などに町民が参加しているので、おおむね実現できている。予算作成過程の公表は難しい。②実績は、土地開発公社の解散、ふれあい健康センター指定管理者の公募など。今後は、各業者を充実を図り、見直しを進めたい。受け付けは、町民課で総合的な

対応ができる。③空き店舗の利用については問題も多くの掛かり、早急な対応は難しい。アンテナショップ開業には費用もかかり、一時的なイベントの開催が望ましいと考えている。商工会などと協議しながら、一店逸品運動やB級グルメなどを起爆剤として商業の振興を図りたい。現在サービスエリアでイベントや観光キャンペーントを開催し、特産物の販売もしているが、坂戸西スマートインターチェンジ近くやサービスエリアにショッ



工事中の坂戸西スマートインター

登下校の安全安心は・越辺川
の水質は・入間路の大谷ヶ原

淺野訓正



をしている。



立哨指導

さらなる安心安全の取り組みを望む。

問題 越辺川の水質について
①昨年は、ホタルや川遊
びの光景が多く見られたが、
以前に比べ水質はよくなつて
いるのか。②本下水道の普及
率は。③水辺再生プランの今
後の計画はあるのか。

生に取り組む「川のまるごと再生プロジェクト」が実施されている。越生町も検討し、施工中の事業に引き続き、県に要望したい。

問 春日橋から下黒岩信号機の通学路への車の進入による事故対策について問う
①県道沿いでの子連れの旗振りの現状をどう思うか。②交通指導員の常備配置は。③春日橋に歩道橋、また通学路に歩道ガードが必要と思うが。

答 ①安全確保に向けP.T.A.と取り組む。②現在は4名の交通指導員が19カ所を4ブロックに分け、ローテーションで立哨。③飯能県土整備事務所と協議した。新たなる歩道橋の設置は無理。通学路の指定になつてゐるから、グリーンベルトによる安全対策

要望 交通指導員も保護者もないときもある。事故が起きてからでは遅いので、

答 ①水質調査は5地点で年3回、3地点で年1回実施。おおむね良好の結果。
②整備率は94%。加入率は77.5%。
③24年度からは、県と市町村と一体とし、川の再

他に文化財指定状況について、万葉集卷十四東歌にうたわれている入間路のおほやが原のいわゐつら引かばぬるぬる吾に絶えそね大谷ヶ原（大龜沼付近）が、どうして町の文化財指定に入つていいのか質問したが、適切な答えが得られなかつた。

一般質問

都合が悪いと現場に丸投げ

無責任な教委は許せない

木村 好美



教委が答弁する。

問 それならば、教委にも責任があるのでないか。

答 組織的にとらえて、2学期制にしている。学校

問 責任があるのでないか。

答 組織的にとらえて、2学期制にしている。学校

問 2学期制アンケート結果を踏まえ、問題点、課題点を考え、保護者に説明し理解を得るのは当然だ。まだ保護者を無視し続けるのか。

答 アンケートを見る限りでは、2学期制による利点のPRが不足したこともあり、必ずしもご理解のいただ

けない意見があつた。権限は学校長にあり、教育委員会が指示することはできない。

問 権限が学校長と逃げるのであれば、この議場に説明者として学校長を出席させるべきと思うが。

答 学校長は県の職員だから出席できない。よつて

部屋の利用は4月中に多目的室を2時間ずつ2回使つた。

5月中は利用なし。

べき。平日も利用してもらえるように工夫を。

水道料金値上げ回避にあらゆる方策の検討を

木村 正美



問 今年度の水道事業会計予算が、減らしてきた累積赤字を再び増加させて経営の厳しさを示唆しているが、水道料金値上げ回避は町民の願いである。技術面から当局の方策を探ります。

(1) 採算性に大きく影響しているのが有収率と有効率の低さ

(2) 有効率が80%弱、つまり100m³配水した水量が80m³になつてゐる現実をどう捉え、料金に反映させるのか。

(3) 漏水等失われた水量を配水原価で計算すると、約567万円の損失になる。有収率と有効率を上げることで欠損

金の埋め合わせも可能だ。この対策の実施は。

(4) 高い料金で膜ろ過処理の安全な水を買つてゐる現状を利用した低価格の浄水装置が開発され

独立採算が建前であるが、送水ポンプが多いなどの特殊性に鑑み、一般会計からの補填拠出の考えは。

答 遺憾ながら大量の漏水があり、有収率は72%まで下落、配水管の経年劣化や高所へ加圧して送水する関係でひび割れ漏水もある。

今年度は全地区一斉漏水調査を実施。過去最高の有収率86%目指して努力する。

膜ろ過フィルターを交換したばかりなので、当面紫外線装置の導入の考えはない。

【解説】

$$\text{有収率} = \frac{\text{給水量}}{\text{配水量}} \times 100 \quad \text{有効率} = \frac{\text{有効水量}}{\text{配水量}} \times 100$$

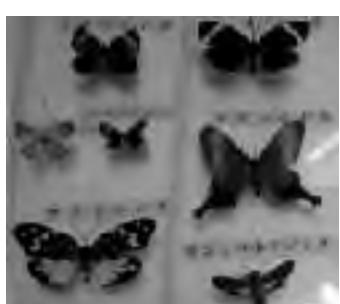
給水量は料金賦課できる有収水量

有効水量は有収水量に無収水量(消火栓使用量や工事漏水など)加えた量

料金体系は政策会議や水道審議会を通じ検討する。一般会計からの補填については、設備更新の新たな起債も含め今後の課題とする。



水道課膜濾過施設



昆虫館の標本

「脱原発首長会議」の目的を 生かし平和行政の推進を

神邊 光治



平和都市宣言のまち



問 町長参加の「脱原発をめざす首長会議」は日本共産党的志位委員長が顧問に。

会は大飯原発の再稼働反対、原発ゼロを政府に求めて決議。「通販生活」で「原発はどう考える」の問い合わせに全国の1685人の首長が回答、田島町長は「原発は即時に廃炉」に

答 町長参加の「脱原発をめざす首長会議」は日本共産党的志位委員長が顧問に。会は大飯原発の再稼働反対、原発ゼロを政府に求めて決議。「通販生活」で「原発はどう考える」の問い合わせに全国の1685人の首長が回答、田島町長は「原発は即時に廃炉」に

問 嵐山町は今年「子ども医療費窓口払い代替事業」で、小学生に年額1万円、中学生に年額2万円のテストやドリル等の学用品に充当する「学年費補助事業」を開始した。また、乳幼児が重症化するロタウイルス胃腸炎のワクチン（2回で3万円）を一回500円で接種できる子育て

答 平成22年度の収入は315万円で貴重な財源だ。

問 (1)予防ワクチンの接種状況と接種率は。(2)検診状況と年齢別の受診率は。(3)受診率を上げるための取り組みは。(4)細胞診検査とHPV検査の併用検診の見解は。(再)18歳まで医療費無料化ならワクチン接種年齢を18歳に拡大すべきでは。



女子中学生

子宮頸がんは併用検診と ワクチン接種18歳に拡大を

宮島サイ子



答 ワクチンは、中学一年から高校一年までを対象に平成23年度から実施し、接種率は81%となっている。検診については、20歳以上の女性に、2年に1度、集団検診を実施している。取り組みは、広報紙への掲載、ポスターの掲示、または個別に、はがきを送付し、受診していただいている。また、節目の年齢には無料クーポン券を送付し、受診率の向上を図っている。また、看板の設置は、今少し検討する。

問 うつ等の精神疾患患者について(1)うつ等精神疾患の患者を、どこまで把握しているか。(2)町が行う患者に対する支援はどのようなものがあるか。またその取り組みがあるか。またその取り組みは。(3)認知行動療法を意識した患者の復職支援やストレス対処等のサポートをすべきでは。

答 マナー違反に対してもマナー違反に対しては指導していく。看板の設置は、今少し検討する。

回答。町民は町長を「勇気ある行動で誇り」と評価。そこで、①会の感想。②会の目的を町行政にどう生かすか。③即時廃炉は核兵器廃絶にも通じ、平和都市宣言に非核を冠して、平和行政の推進を。

答 越生は子ども医療費を強く願うと明記。修学旅行等小中学生の学習で広島・長崎の見聞は大切だが、日程等保護者の意見調整が難しい。平和式典への派遣は難しい。

答 越生は子ども医療費を強く願った。越生でも研究し創設すべき子育て支援策などあり、財政的に厳しい。公民館等の使用料有料は社会教育上も町民的にも不評で無料に戻すべきだ。

答 上谷農村公園について収集と、必要な情報の提供に努める。

答 平成22年度の収入は315万円で貴重な財源だ。

一般質問

安心安全な学童保育の実現を 県道の役場入口おごせの顔だ

宮崎さよ子



10人の児童に1人を配置とす
べきだ。

町長は「常勤の職員は必要な
い」と答弁。②教育長は「若
い男性職員を置くことに全く
は不足している。越生と梅園
との合同保育で考える。

れ梅とリュウノヒゲ等でボケ
ツトパークとして整備すべき
だ。

町の老朽化した掲示板
は必要性があるのか。不
要な掲示板は撤去すべきだ。
との話はどう進んでいるのか。

承知はしている。「平
和都市宣言」の看板が見
えなくなるので梅の木は植え
ない。

問 学童保育室は児童の自
主性、主体性を重んじ自
由でのびのびした保育を行ふ。

児童はいろいろな体験をして
成長していく。現在、指導員
に責任者はいません。全員女
性の非常勤職員です。59人の
児童を3~4名で安心・安全
が確保できるのか不安な思い

で保育しているのが現状です。

①学童保育設置及び管理条例
の第7条「常勤又は非常勤の
指導員を置く」を「常勤と非
常勤の指導員を置く」と見直
すべきだ。②常勤職員は若い
男性職員を置くべきだ。③15
~20人の児童に指導員1人の
現状を、県の基準に従い7~



学童保育室

答 ①教育長は「常勤の職
員を置くべきだ」と答弁、

問 繁忙する状況を町長はどう
思うか。町の木は梅。しだ

答 市は全面整備できない
とのことだが、段差解消
等を強く要望していく。

債権管理条例を新設し 健全な行財政運営を

新井 康之



問 町が所有する債権は多
くあり、町税・公債権・
私債権に分類され、この分類
により取扱いも異なり複雑多

岐にわたる。次の事項を伺う。
(1)各債権を一括管理する部
署の有無・方法。(2)町が所有
するすべての債権の取扱いに
ついて、統一的に処理基準を

答 (1)各債権を一括管理す
る部署はなく、各課で管
理している。(2)すべての債権
を掘り起こす方法。(2)私は以
前議会で、砂防石積み堰堤を

の歳入に係る督促、滞納処分
取り扱い要綱」を定めている。
問 越生には、発掘されて
いない観光資源が多くあ
る。私は、麦原地区の人と、
同地の奥にある滝を探索に行
つて来た。今は土地の大先輩
しかそれを知る人はいらず、そ
の人に案内を依頼したが、初
めて見たその滝は、黒山三滝
と違う趣がありすばらしいも
のだった。次のことを伺う。

(1)知らされてない観光資源
を掘り起こす方法。(2)私は以
前議会で、砂防石積み堰堤を



知られざる滝

答 (1)住民から情報提供を

募り、観光協会と連携し
新観光資源の発掘を推進する。
(2)文化財担当者が現地確認し
「広報おごせ」に掲載した。

問 今年の「梅まつり」は
開花が遅れその上天候不
順にたたられた。次の点を伺
う。(1)「梅まつり」の收支決
算。(2)今年度策定予定の梅林
基本計画の内容及び方法。

答 (1)74万6608円の黒

字。(2)コンサルティング
業者へ委託、関係者と意見集
約しながら計画策定する。

6月定例会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、〔退〕は退場、〔議〕は議長

議案番号	件名	議員氏名										審議結果
		水澤努	木村正美	宮島サイ子	宮崎さよ子	浅野訓正	吉澤哲夫	木村好美	田島孝文	神邊光治	新井康之	
承認1	専決処分の承認を求めるについて (越生町税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	〔議〕承認
承認2	専決処分の承認を求めるについて (越生町国民健康保健税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〔議〕承認
21	越生町税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	〔議〕可決
22	越生町印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〔議〕可決
23	越生町手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〔議〕可決
24	越生町出生祝金支給条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〔議〕可決
25	坂戸地区衛生組合の規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〔議〕可決
26	埼玉西部環境保全組合の規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	〔議〕可決
27	広域静苑組合の規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〔議〕可決
28	埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〔議〕可決

6月定例会傍聴者数



本人交付

本会議	傍聴人数
6月 5日(火)	0
6日(水)	8
7日(木)	13
合 計	21

表紙の説明



表紙の写真は5月中旬の越生学童保育室の様子です。本を読んだり、お絵かきをしたり、そして、友達と話をしたり、元気に飛び回って遊ぶ子供たちです。

遊ぶ子供の笑顔を表紙にしました。

あなたが選んだ議会議員が、議会でどのような活動をしていましたか？直接見たり、聞いたりすることができます。どうぞ気軽に議場を訪れ、議会を傍聴してみたいかがでしょうか。

町議会には、年4回（3月、6月、9月、12月）開かれる「定例会」と、必要があるとき開かれる「臨時会」があります。そして、どちらも一般公開され傍聴することができます。

議会を傍聴してみませんか

これを機会にラジオ体操を続けていただき、健康でお過ごしいただきたいと思います。同時に、越生を全国にアピールする絶好のチャンスとなりますので、多くの方々の参加により盛大に開催できます。ご尽力された方々に感謝の意を表します。

委員長

水澤 正美 木村 宮島サイ子 宮崎さよ子 浅野 訓正 新井 康之 吉澤 哲夫



編

集

後

記